

# 令和2年度北上市 決算の報告

■問い合わせ 財政課 ☎72-8249

令和2年度（令和2年4月1日～3年3月31日）の市の決算が、9月の市議会通常会議で認定されました。

## ◆歳入（収入）

地方交付税などが減少したものの、税のうち固定資産税や個人市民税が増加、新型コロナウイルス感染症対策などの国庫支出金、市債などが増加したことにより、全体で前年度比36・3%の増額となりました。

## ◆歳出（支出）

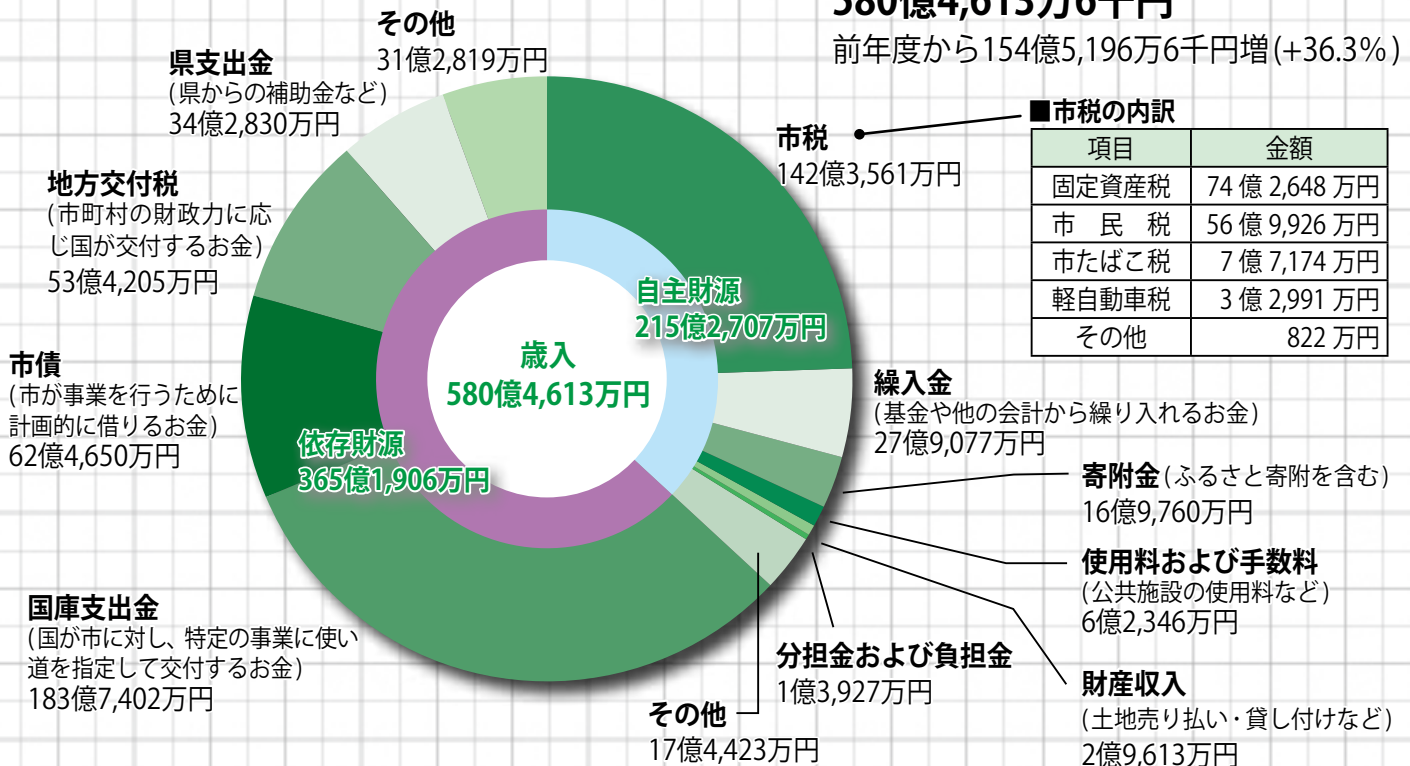
人件費、扶助費、公債費といった義務的経費や、hokkoの整備といった投資的経費の増加、特別定額給付金などの補助費が大幅に増えたことから、全体で前年度比35・3%の増額となりました。

**自主財源**…市が自らの機能で調達するお金  
**依存財源**…国や県が権限・基準により交付するお金

## 歳入（市に入ってきたお金）

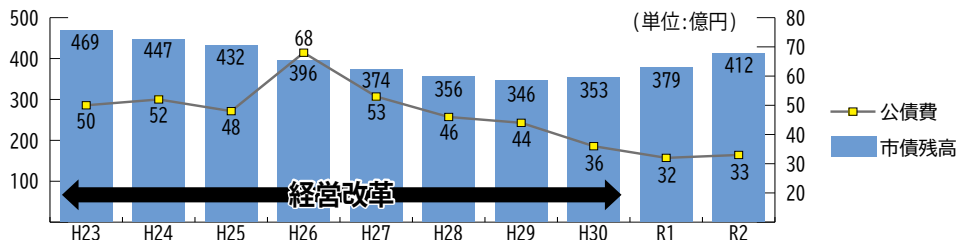
580億4,613万6千円

前年度から154億5,196万6千円増(+36.3%)



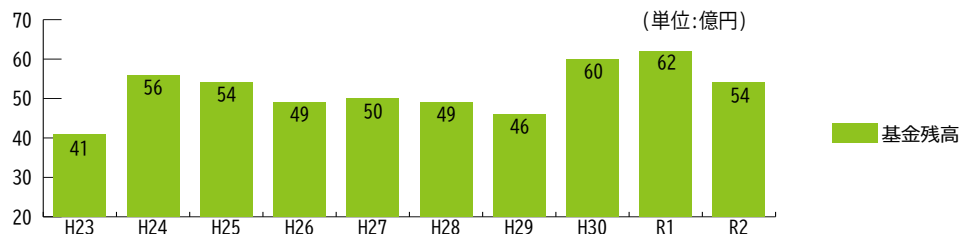
## ■公債費・市債残高の動き

平成23～30年度の経営改革により市債残高（借金）の縮減に取り組んできましたが、近年は東部地区統合小学校の建設などの大規模事業により、増加傾向にあります。



## ■基金残高の動き

（財政調整基金と市債管理基金の合計）  
一般財源を抑制し基金の取り崩しを最小限に抑えた結果、基金残高は回復してきました。



## 令和2年度の主要事業

新型コロナウイルス感染症対策事業  
 総額：112億4276万円  
 感染拡大防止対策を徹底するとともに、市民生活や経済活動を活性化させるため、次の事業などを実施しました。

### ■新型コロナウイルス感染症対策関連事業費

主な事業	金額
特別定額給付金事業 【総務費】	92億5,840万円
地域小規模企業者給付金事業 【商工費】	3億2,979万円
地域飲食店応援事業 【商工費】	1億9,613万円
子育て世帯への臨時特別給付金給付事業 【民生費】	1億2,563万円
地域企業感染症対策等支援補助金 【商工費】	1億540万円

### 2021年周年PR事業（総務費）

支出額：2759万円

2021年の「展勝地開園100周年」「第60回北上・みちのく芸能まつり」「市制施行30周年」の三つの周年を記念したPR事業として、各種PRグッズやプロモーション動画を作成し、機運醸成を図りました。

## 歳出(市が使ったお金)

565億7,690万7千円

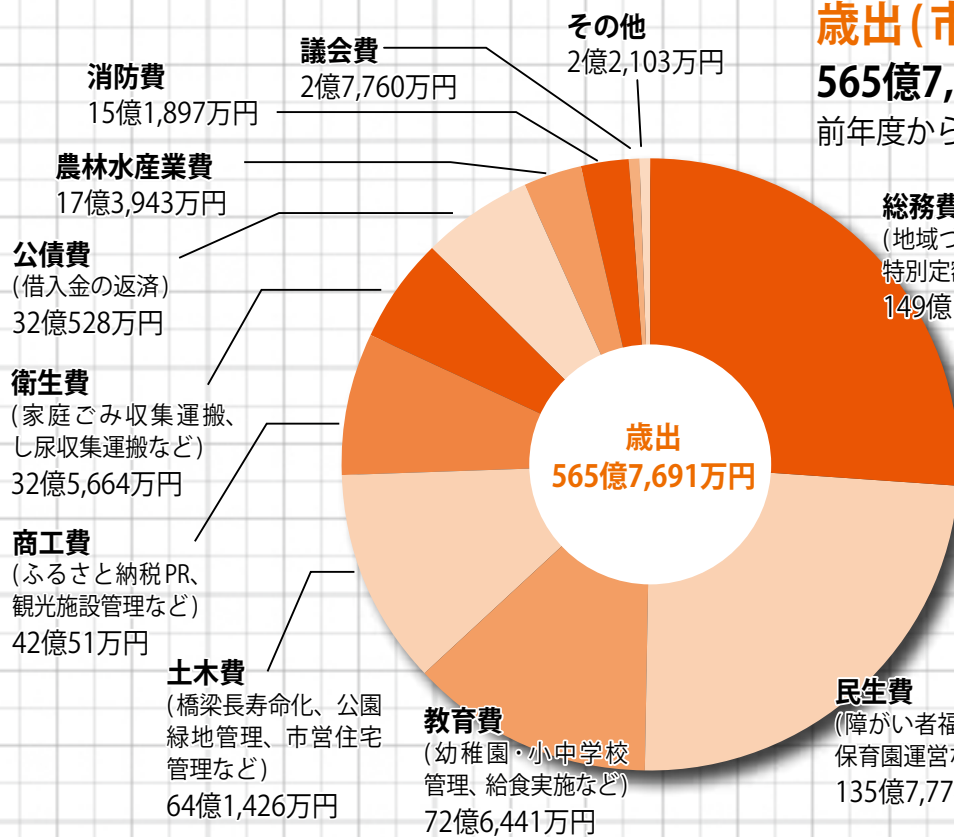
前年度から147億6,649万1千円増(+35.3%)

### 総務費

(地域づくり交付金、シティプロモーション推進、特別定額給付金など)  
149億104万円



2021周年記念プロモーション動画



※歳入・歳出ともに第三セクター等改革推進債借換分(33億6,000万円)を控除しています。

## 特別会計

### ■特別会計決算額の一覧 ※歳入と歳出は表示単位未満四捨五入のため、差し引きと合計が一致しない場合があります。

会計	歳入	歳出	差し引き
国民健康保険	71億6,528万円	71億4,910万円	1,618万円
後期高齢者医療	16億375万円	16億79万円	296万円
介護保険	83億3,971万円	81億1,581万円	2億2,390万円
工業団地事業	31億1,596万円	29億4,479万円	1億7,117万円
駐車場事業	1億1,677万円	1億1,106万円	571万円
宅地造成事業	430万円	377万円	53万円
電気事業	1億5,696万円	1億5,381万円	315万円
合計	205億273万円	200億7,913万円	4億2,360万円



七つの特別会計の合計は、歳入が205億273万円、歳出が200億7913万円となりました。令和2年度は全ての特別会計で黒字決算となりました。

# 北上市の財政状況

## ◆健全化判断比率

市町村などの財政の健全度を示す健全化判断比率の数値は、いずれも基準値を下回り健全な状態です。

実質公債費比率は、平成15年度からの行財政緊急プログラムをはじめとする行政改革を行って投資的経費を抑制してきたことにより、公債費のピークである26年度以降は改善傾向が続き、令和2年度は前年度と比較して3.1ポイント減少しました。

将来負担比率は、平成19年度には200%を超えていましたが、市債の償還が進み、改善傾向が続いています。令和元年度に普通建設事業が増加したことで、前年度比14.7ポイント増えましたが、健全な数値が続いています。なお、各会計や公営企業は黒字決算であるため、実質赤字比率・連結実質赤字比率は算定されていません。

### ◇用語の解説

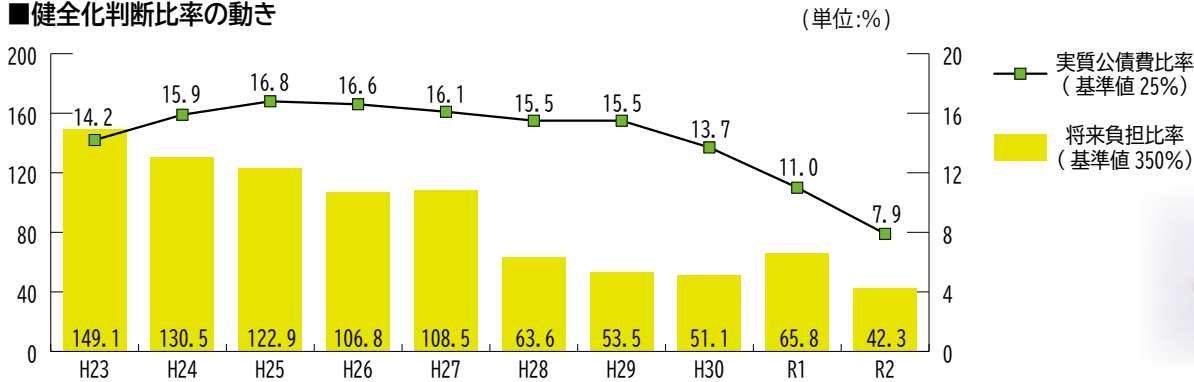
#### 実質公債費比率

…借金の年間返済額の大きさを市の財政規模(収入)に対する割合で表したものです。数字が少ないほど、借金が少なく資金繰りがうまくいっているということです。

#### 将来負担比率

…将来返済する分も含めて借金全体の大きさを市の財政規模(収入)に対する割合で表したものです。数値が小さいほど、将来の負担が少ないということです。

## ■健全化判断比率の動き



## 一般会計 きたかみさん家の家計簿

令和2年度の一般会計決算額を、年収500万円の家計に置き換えてみました。きたかみさんは給料などのほか、親からの仕送りや借金をしながら生活しています。 ※実際の家計とは単純に比較できない部分もありますが、参考にご覧ください。

収入(歳入)		支出(歳出)	
<b>【家族で稼いだお金】</b>		<b>【家族の生活費】</b>	
給料(市税)	…123万円	食費(職員給与などの人件費)	…49万円
パート収入(寄附金、施設使用料など)	…29万円	光熱費などの雑費(備品購入、委託料などの物件費)	…71万円
資産運用収入(土地売り払い・貸し付けなど)	…3万円	町内会費(補助金など)	…137万円
<b>【稼ぎ以外のお金】</b>		車や家財などの修理代(施設などの維持補修費)	…9万円
親からの仕送り(地方交付税、国・県からの補助金など)	…261万円	医療費・介護費用(生活保護などの扶助費)	…69万円
借金(市債)	…54万円	<b>【生活費以外の支出】</b>	
預金の取り崩し(基金、前年度繰越金など)	…31万円	借金の返済(公債費)	…28万円
<b>収入合計</b>	<b>…500万円</b>	家の増改築費(公共事業など)	…80万円
◇預金残高	…75万円	子どもたちへの仕送り(他会計への繰出金)	…25万円
		預金(投資、出資金、翌年度繰越金)	…31万円
		<b>支出合計</b>	<b>…500万円</b>
		◆借金の残高	…364万円



## おしえて！スイスイくん！

スイスイくんは、下水道法制定100周年を記念して誕生した下水道のマスコットキャラクター。何事も水に流してしまう、穏やかでおりとりとした性格の持ち主です。

そんなスイスイくんに、下水の処理の仕方や費用などを聞いてみました。



私の家は公共下水道につながっていませんが、トイレやお風呂、キッチンなどから出た排水はどのように処理されているのですか？

地中に埋められた下水道管を通して、相去にある下水処理場「北上浄化センター」に集められ、微生物の力などでキレイにしてから川へ放流しています。



北上浄化センターでは1日にどのくらいの量の下水を処理しているのですか？

1日に平均で学校のプールのおよそ50杯分に相当する量を処理しています。市内の家やアパート、事業所の下水はもちろん、工場や病院なども合わせて、約3万軒分の下水を処理しているんですよ。

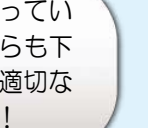


とても大きな施設なんですね！処理費用はどのくらい掛かっているのですか？

北上浄化センターは、岩手県が設置して運営している施設です。北上市は岩手県に年間約6億円の負担金を支払って下水を処理してもらっています。これは市の公共下水道事業の維持管理費用の約3割を占めていて、皆さんからいただいた下水道使用料で支払っています。



市と県と一緒に衛生環境を守っているんですね！私たちがこれからも下水道を安心して使えるように適切な経営をよろしくお願いします！



◆下水道事業会計とは  
下水道事業は、サービスの提供を受けた人がその費用を負担するという考え方を基本とし、使用料により運営されています。このため、独立した会計を設けて、経営・財務状況を毎年度明らかにしています。

◆2つの収支決算  
下水道事業では、民間企業と同様に「複式簿記会計」により経理を行っているため、収入と支出が次の2つに区分されます。

①下水道施設を維持管理するための収入と支出（当年度の損益となる）  
②下水道施設を建設するための収入と支出（資産や負債となる）  
決算も2つに分かれるため、経営成績と財政状況がより明確になります。

### ◆令和2年度決算の内容

#### ①下水道施設を維持管理するための収入と支出

収入30.0億円 - 支出29.3億円 = 0.7億円（純利益）

##### 【収入】

項目	金額
下水道使用料	15.3億円
一般会計からの補助金	9.7億円
その他	5.0億円
合計	30.0億円

##### 【支出】

項目	金額
減価償却費	15.4億円
汚水処理費用	10.0億円
借入金利息	3.9億円
合計	29.3億円

#### POINT

一般会計や特別会計と異なり、減価償却費など現金の支払いが伴わない費用も計上しています。令和2年度は汚水処理費用の縮減などにより黒字化しました。

#### ②下水道施設を建設するための収入と支出

収入21.9億円 - 支出32.9億円 = △11.0億円

##### 【収入】

項目	金額
企業債（借入金）	8.2億円
一般会計からの出資金	9.3億円
国からの補助金	4.1億円
受益者負担金	0.3億円
合計	21.9億円

##### 【支出】

項目	金額
企業債（借入金）などの償還	20.8億円
処理場の建設・更新費用	6.4億円
下水道管の建設・更新費用	5.7億円
合計	32.9億円

#### POINT

②の収支は通常、収入額が支出額に対して不足します。この不足分は、減価償却費など現金の支払いを伴わない費用によって蓄えられた資金で補っています。

■問い合わせ 下水道課 ☎72-8291